

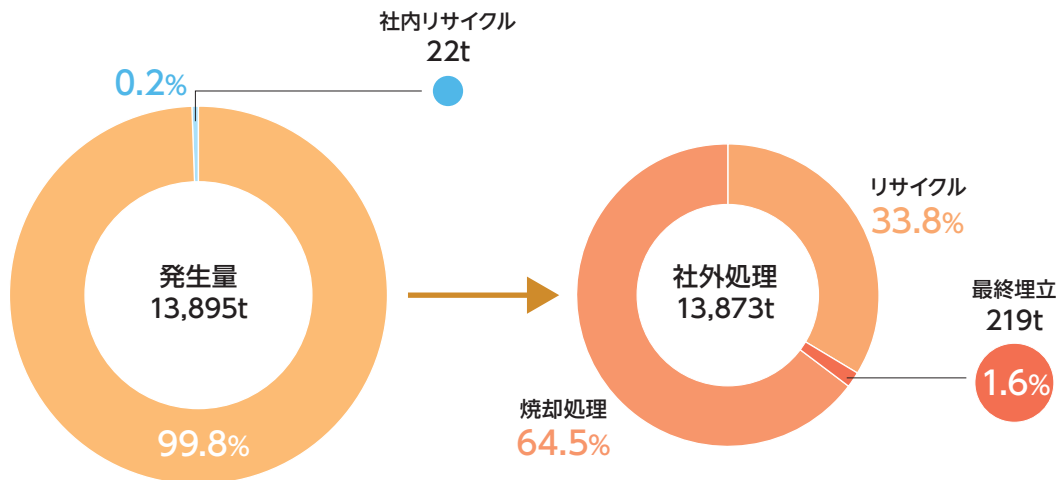


廃棄物の削減

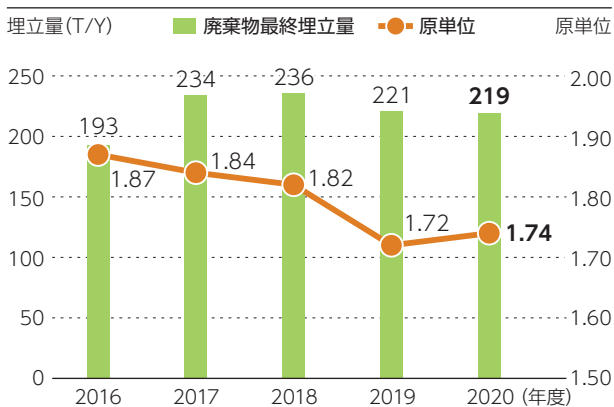
田岡化学は、プロセスの設計段階から実生産に至るまで、常に廃棄物の最少化をテーマに置いており、その基本としているのは3R (Reduce:廃棄物の発生抑制、Reuse:再使用、Recycle:再生利用) です。当社は、リサイクル業者、優良産廃処理業者と連携して、最終埋立量の削減に取り組んでおります。

2020年度は、全廃棄物発生量の33.8% (2019年度は44.1%) を外部リサイクル、0.2% (2019年度は0.8%)

を内部リサイクルとし、焼却処理に64.5% (2019年度は53.0%)、残り1.6% (2019年度は2.1%) を最終埋立としました。埋立量全体は廃棄物の処理方法等を見直したことから、エチレン換算生産量に対する廃棄物原単位は年々減少し、2019年度よりも減少となりました。今後も継続して廃棄物の削減、廃棄物最終埋立量削減に努めます。



廃棄物最終埋立量・原単位の推移



自社で発生した廃棄物処理に伴うCO₂排出量

